

身障ぐんま

しんしょう No. 107 SPRING 2023

群馬県障害政策課の当初予算の概要について

群馬県健康福祉部障害政策課長 高橋 淳

【はじめに】

公益社団法人群馬県身体障害者福祉団体連合会の皆様には、群馬県の障害福祉行政の推進に御理解、御協力をいただくとともに、身体障害者の福祉向上のため、日頃から御尽力をいただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。

【県障害政策課当初予算の概要】

さて、群馬県では、令和5年3月10日に総額8,197億円に及ぶ令和5年度一般会計当初予算が成立しました。令和5年度当初予算は、新型コロナや物価高騰などによる社会構造の変化を逆にチャンスと捉え、強みを活かして群馬県の明日を創る、明るい未来を創る「ポストコロナ新時代創生予算」として編成されています。

このうち、障害者（児）施策に関しては、令和3年3月に策定した「バリアフリーぐんま障害者プラン8」の基本理念である「全ての県民が、障害の有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重し合いながら、地域で共に暮らし、支え合い、安心して暮らすことができる共生社会の実現」に向け、各種事業の予算を計上しました。新年度を迎えるにあたり、障害政策課の令和5年度当初予算の概要を御紹介いたします。

【結びに】

当課所管の事業以外にも、スポーツ分野ではパラアスリート支援をするための窓口である「ぐんまパラアスリート支援ワンストップセンター」、観光分野では、様々な支援が必要な人の相談窓口である「ぐんまユニバーサルツーリズム相談窓口」を新たに設置するなど、障害者の社会参加促進に向けた取組が実施される予定です。

各事業の実施に当たっては、群馬県身体障害者福祉団体連合会をはじめとした当事者及びその支援者の皆さまの声を丁寧にお伺いしながら進めて参りたいと考えておりますので、今後とも、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

も く じ

〔P2〕…令和4年度県身障連理事会開催
…令和4年度県身障連臨時総会開催

…スポ・レク部会だより
…女性部会だより

〔P3〕…交友の集い開催
…自分ががんになったとき 自分の大切な人ががんになったとき

〔P4〕…令和5年度 群馬県立ふれあいスポーツプラザ事業(案)

令和5年度 群馬県障害政策課の当初予算の概要

【令和5年度予算額】19,747,981千円〔対前年度+1,482,542千円〕

1. 障害政策総務費	1,786,710千円
・障害福祉推進	711,848千円 (心身障害者扶養共済、特別障害者手当、障害者差別解消推進 等)
・福祉のまちづくり推進	333千円 (福祉のまちづくり推進、バリアフリー駐車場適正利用促進 等)
・新型コロナウイルス感染症対策	90,088千円 (衛生管理体制確保、サービス継続支援 等)
2. 障害者自立支援費	16,461,364千円
・介護給付	5,099,957千円 (居宅介護等、療養介護、生活介護、短期入所、施設入所支援県費負担 等)
・訓練等給付	3,582,484千円 (自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、共同生活援助、就労定着支援県費負担 等)
・自立支援医療等	4,008,336千円 (障害者医療、補装具、相談支援給付費県費負担、自立支援医療(精神通院)公費負担 等)
・施設サービス	3,770,587千円 (障害児入所給付費、障害児通所支援県費負担、心身障害児(者)施設整備費補助 等)
3. 障害者社会参加促進費	683,000千円
・地域生活支援	523,341千円 (市町村地域生活支援事業補助、強度行動障害支援、医療的ケア児等支援センター 等)
・社会参加推進	157,659千円 (関係団体補助、障害者虐待防止対策支援、障害者芸術文化推進 等)
4. 精神保健費	488,918千円
・精神保健対策	231,461千円 (病院輪番体制等による精神科救急医療体制整備、地域自殺対策強化事業 等)
・発達障害者支援	58,795千円 (障害児療育体制整備事業、発達障害支援者養成、発達障害者支援体制サポート事業 等)
・精神医療給付	198,662千円 (精神医療(措置入院)公費負担、診療報酬審査支払事務委託 等)
5. 施設運営費	327,989千円 (心身障害者福祉センター、発達障害者支援センター、しらがね学園、こころの健康センター 等)

〔P5〕…有料道路における障害者割引制度の見直しについて
群馬県立ゆうあいピック記念温水プール
令和5年度事業予定(案)

〔P6〕…令和5年度群馬県身体障害者福祉団体
連合会主要行事計画(案)
山崎金属産業株式会社様からの寄付金の受領
計報(生方顧問)

令和4年度県身障連理事会開催

令和5年3月3日、県社会福祉総合センターにおいて県身障連理事会が開催され、次の議案について原案どおり可決されました。

- 第1号議案 令和4年度補正予算(案)について
- 第2号議案 令和5年度事業計画(案)について
- 第3号議案 令和5年度予算(案)について
- 第4号議案 令和5年度における資金調達及び設備投資の見込み(案)について
- 第5号議案 臨時総会の招集について



令和4年度県身障連臨時総会開催

令和5年3月28日、県身障連臨時総会が県社会福祉総合センターにおいて開催されました。3月3日に開催された理事会で承認された第1号議案から第4号議案について全て提案のとおり議決されました。

スポ・レク部会だより

群馬県身体障害者スポ・レク部会長 原口 とし子

長いコロナ禍の中、トンネルにようやく光が少し見えてきたような気がします。新規感染者もだいぶ落ち着いてきています。今まで我慢して出来なかった事が、だんだん出来るような気がします。マスクも個人判断になりました。スポ・レク部会も1年が過ぎようとしています。これからは桜も咲き、陽気もよくなり外出をしたくなる季節になりました。今年はポッチャの大会を取り入れて楽しもうと思います。初めてなので何かとわからない事もあると思いますが、みんなで助け合って楽しくやって行ければと思います。障害に関係なく楽しめる所がいいですね。事務局の小野里さん、ボランティアの方にお手伝いいただき一緒に楽しみましょう。

これからのスポ・レク部会の行事予定

○総会

日時：令和5年4月23日(日)10時

場所：群馬県社会福祉総合センター202会議室

女性部会だより

群馬県身体障害者女性部会長 青木 眞澄

今年も春が巡って来ました。皆様如何お過ごしでしょうか？

コロナウイルスも罹患者が大分少なくなり、いろいろな行事も再開出来る様になりました。この3年間で変わってしまった通常がだんだんに又、元に戻ってくれるのを期待しています。

女性部の行事として、春は総会を兼ねてバス旅行、夏はセンターの涼しいところで手芸、秋は一泊旅行、年が明けてからは新年会、出前講座など計画していますが、会員減少が目下の課題です。是非、皆様の参加をお待ちしております。

毎日生きている今現在が一番若いとのこと、これからも元気に楽しく日々を重ねていけたらと思う今日この頃です。

新年度も宜しく願い申し上げます。

交友の集い開催

令和5年2月25日(土)に、結婚を希望する障害のある方々を対象にした交友の集いが開催されました。午前には前橋市にある「れいわイチゴ園」でのイチゴ狩りです。やよい姫、紅ほっぺ、恋みのりなど8種類のイチゴが食べ放題です。参加した皆さんはそれぞれ気に入ったイチゴをたくさん食べ満足そうでした。午後は群馬県社会福祉総合センターでの交流会です。男性9人、女性2人でしたが、○×クイズや自由交流で楽しいひとときを過ごされたことと思います。今回も済生会前橋病院から2人の看護師さんにボランティアで御参加いただきました。



自分ががんになったとき 自分の大切な人ががんになったとき

群馬県済生会前橋病院 がん看護専門看護師 関根奈光子

わたしは普段、がんの患者さんやご家族とかかわる仕事をしています。「2人に1人ががんになる時代」と聞いたことはあるけれど、「まさか自分ががんになるとは思ってもいませんでした」「まさか自分の大切な人ががんになるとは思ってもいませんでした」と当時の心境を話してくださる方にたくさん出会いました。

医師は、患者さんやご家族に対し、「がんであること」を伝えるとき「それを伝えることで患者さんやご家族がショックを受けるんじゃないか」と色々考えながら、でも、誰が聞いてもわかるように、言葉の説明を入れながら、筋道立てて、話をしようとします。

短期間の間に色々あり過ぎて、気持ちが追いついていないなか「がんの告知」はある日突然やってきます。患者さんやご家族は、「なんで? どうして?」「耳に(医師の)言葉や話が入ってこない」「ふと我に返って、これって自分の話なのだ」と現実に引き戻されたとき、勝手に涙が出てきた」と当時の心境を話してくださいました。

どうしよう。これからどうなるのか。不安ばかりだと思います。「どんなに説明しても私のつらさは誰にもわからない」と思っているかもしれません。みなさん何かしら、簡単には言えないつらさや悲しみを背負って、生きているのだと思います。

家族や恋人、友人に心配させたいわけじゃない。でも、誰かと話がしたい。そう思ったときは、通っている病院の「緩和ケアチーム」を利用してほしいと思います。「緩和ケアチームの人と話がしたい」と職員に言ってもらえれば、つなげてくれると思います。また、職員のほうから患者さんやご家族に対し、緩和ケアチームを紹介してくれる場合もあります。「がん」イコール「死」という印象があるから、患者さんやご家族によっては、「緩和ケアチーム」を紹介されたとき、「私は末期なの?」「うちの人は末期なの?」そんな気分にもなるかもしれません。でも、「緩和ケア」は「あなたやあなたの大切な人ががんの末期だから紹介されている」わけではありません。「緩和ケア」は、がんの告知を受けたときから経験する気持ちのつらさ、治療に伴う身体のつらさ、生活面の気がかりを「仕方がないよね」と考えるのではなく、早い段階でそれらを和らげ、生活しやすくなるためのケアです。「がん」という病気に向き合わなければならないとき、がんになった人も、大切な人ががんになった人も、どちらがではなく、どちらもしんどいと思います。この現実を目の前にしたとき、「今何ができるだろう」と考える活力を、緩和ケアチームを利用しながら、時間をかけながら、得ていってほしいと心から思っています。

令和5年度 群馬県立ふれあいスポーツプラザ事業（案）

区分	名称	期間	対象	対象
導入・発掘	1 陸上競技普及教室	4月～3月	障害者	陸上に必要な技術を習得し、県大会や陸上交流会に参加できる選手を育成します。
	2 アーチェリー利用教習	5月～12月	障害者・高齢者	アーチェリーの基礎技術やマナーを段階的に習得できるよう目指します。
	3 水泳教室ⅠⅡ (水慣れ・初心者・初級者)	6月～7月	障害者・高齢者	水遊びから水への恐怖心を取り除き、水泳の基本を継続的に実施することで泳力の向上を目指します。
	4 障害児親子運動教室	6月～8月	障害者と介護者	親と子供が一緒に遊び、楽しみながら運動の楽しさを体感します。
	5 パラスポーツ体験 (全スボ種目含)	7月～8月	障害者	障害有無に関わらずパラスポーツの理解と共感を深め、パラスポーツを始めるきっかけを提供します
	6 ポッチャ教室	9月～10月	障害者・高齢者・一般	より多くの方にパラスポーツの理解と共感を深め、パラスポーツを始めるきっかけづくりを提供します
中級	1 水泳教室Ⅱ（中級）	1月～2月	障害者・高齢者	プラザの水泳記録会や県大会等以上の参加ができるよう泳力向上を目指します。
	2 障害者アーチェリー教室 (中級)	7月～9月	障害者・高齢者・一般	プラザの大会や全国障害者スポーツ大会等以上の参加ができるよう競技力向上を目指します。
アスリート	1 アスリート教室（水泳）	4月～3月	障害者・高齢者	国際大会・国内大会に出場を目的とする水泳選手を強化育成し、競技力向上を目指す
	2 アスリートサポート	7月～10月	障害者・高齢者	全国障害者スポーツ大会や関東大会の出場等を目指す選手の強化・育成などのサポートを行います
大会・競技会	1 ふれあいアーチェリー大会	10月	障害者・高齢者・一般	アーチェリー利用者の日頃の練習の成果や2029全国障害者スポーツ大会に向けた選手を発掘する場として開催する
	2 ポッチャ交流会	10月	障害者・高齢者・一般	ポッチャを通じて、より多くの方にパラスポーツの理解と共感を深めながら交流を図ります。
	3 長距離水泳記録会	12月	障害者・高齢者・一般	水泳記録会にない種目を実施し、日頃の練習の成果を発揮する場として開催したい
	4 ふれあい卓球大会	2月	障害者・高齢者・一般	卓球利用者の日頃の練習の成果や2029全国障害者スポーツ大会に向けた選手を発掘する場として開催する
	5 ふれあい水泳記録会	2月	障害者・高齢者・一般	水泳利用者の日頃の練習の成果や2029全国障害者スポーツ大会に向けた選手を発掘する場として開催する
	6 陸上競技交流会	3月	障害者・高齢者・一般	陸上競技利用者の日頃の練習の成果や2029全国障害者スポーツ大会に向けた選手を発掘する場として開催する
指導者育成	1 ボランティア講習会	5月	障害者・高齢者・一般	ボランティア活動したい方にボランティアの基本知識を学びながらボランティアを育成します。
	2 支援員育成研修	未定	専門的な指導ができる方	支援員として参加者の指導を行えるよう各種目の専門的な知識を習得し、各競技の支援員を育成します。
地域交流	1 群馬銀行グリーンウィングスバレー交流イベント	5月27日（土）	障害者・小学生	障害を持っている方及び近隣の小学生を対象とし、群銀バレーボール選手とバレーボールをとおして交流を図り、スポーツの楽しさを知ってもらう
	2 障害者スポーツフェスティバル	10月	障害者・高齢者・一般	様々な全国障害者スポーツ大会種目を体験することで、運動の楽しさを味わうとともに障害者スポーツを始めるきっかけづくりを提供します
健康教室	1 健康講座	6月～12月	障害者・高齢者	健康な体をつくるための健康講座を開催し、生活習慣病等を予防し、健康寿命を延ばします。
	2 健康体操	7月～10月	障害者・高齢者	簡単にできる健康体操やストレッチを行うことで、ケガの予防や基礎体力の維持・向上を図ります。
利用支援事業	1 アーチェリー認定会・記録会	4月～3月	アーチェリー利用者	アーチェリー場を安全に利用できるよう認定制度の実施や大会3ヶ月前から練習の場として記録会を開催します。
	2 アーチェリー安全講習会①②	5月・12月	アーチェリー利用者	アーチェリー場の事故防止や安全マナーを再確認し、安全にアーチェリー場を使用できるよう開催する
	3 ワンポイントレッスン	4月～3月	障害者・高齢者・一般	プールや体育室等できる運動のワンポイントアドバイスをを行い、技術・体力向上を図ります。
	4 各種相談（内科・精神・リハビリ）	4月～3月	障害者・高齢者・一般	プラザ利用者に対し、内科、精神、リハビリ相談を実施し、医師等により運動療法を指導します。
	5 受入事業・地域貢献事業	4月～3月	障害者団体・地域団体等	軽スポーツや障害者スポーツ等について学びたい団体に職員を派遣し、要望に合わせた指導を行います。
	6 地域連携・共催事業	4月～3月	障害者団体・地域団体等	地域や他の競技団体とイベント等を連携・共催して開催することで地域の活性化を図ります。

※新型コロナウイルス感染症により事業を中止または延期する場合があります。

有料道路における障害者割引制度の見直しについて

～1人1台要件の緩和とオンライン申請の導入～

有料道路における障害者割引は、通勤、通学、通院等の日常生活において、有料道路をご利用される障害者の方の自立と社会経済活動への参加を支援するため、全国の有料道路事業者において統一的に実施しています。

これまで事前登録された自家用車に限り本割引を適用しておりましたが、自家用車をお持ちでない方が知人の車やレンタカーを利用する場合や、介護が必要な重度の障害者の方がタクシーを利用する場合など、事前登録がない自動車でも新たに割引の適用となります。なお、自動車の事前登録の有無にかかわらず、事前に本割引の申請手続きが必要です。

あわせて、これまで市区町村の福祉事務所等の協力のもと行っていた事前登録手続きについて、自家用車を事前登録のうえETCを利用申請される方を対象に、窓口に向くことなく申請ができるよう、新たにオンライン申請を導入しました。

1 ご利用開始日 令和5年3月27日(月)～

2 ご利用の際のお願い

①1人1台要件の緩和…◆事前登録のない自動車をご利用する場合、料金を支払う料金所において一旦停止いただいたうえで、係員が障害者手帳の記載事項等と障害者本人の同乗(本人運転又は介護者による運転)の確認等を行います。◆重度の障害者の方がタクシー等をご利用する場合は、タクシー等の予約時又は乗車前に有料道路の障害者割引を利用する旨をお申出いただき、タクシー事業者等に対応可能か必ず事前に確認を行ってください。なお、タクシー等のご利用の場合は、重度の障害者の方が割引の対象となります。

②オンライン申請の導入…◆ご利用にあたっては、本人確認のためマイナンバーカードおよびマイナポータルへのご登録が必要となります。◆オンライン申請がご利用できない方等のため、市区町村の協力のもと、福祉事務所等による申請受付も継続します。

※「1人1台要件の緩和」及び「オンライン申請の導入」の概要等詳細については、各道路会社のHPまたはお客様専用電話番号で確認してください。

なお、不適切なご利用があった場合に厳正に対処するため、割引適用の停止措置強化など所要の見直しを行います。

お問い合わせ

NEXCO東日本お客さまセンター(24時間)
TEL 0570-024-024(通話料有料)または
TEL 03-5308-2424(通話料有料)

NEXCO中日本お客さまセンター(24時間)
TEL 0120-922-229(フリーダイヤル)
フリーダイヤルをご利用になれない場合は
TEL 052-223-0333(通話料有料)

NEXCO西日本お客さまセンター(24時間)
TEL 0120-924-863(フリーダイヤル)
フリーダイヤルをご利用になれない場合は
TEL 06-6876-9031(通話料有料)

首都高お客さまセンター(24時間)
TEL 03-6667-5855(通話料有料)
FAX 03-3249-1161(耳が不自由な方専用)

メールでのお問い合わせ
首都高ドライバーズサイト内「お問い合わせ」の
「メールでのお問い合わせ」をご利用ください。

阪神高速お客さまセンター(24時間)
TEL 06-6576-1484(通話料有料)

JB本四高速 お客さま窓口(9:00～17:30)
TEL 078-291-1033(通話料有料)

群馬県立ゆうあいピック記念温水プール(案)

令和5年度事業予定

ゆうあいプールは今年度も多くの利用者の皆様に「からだに健康!こころに元気!」を提供できる施設を目指して健康づくりやリハビリテーションを充実させた新規事業など、様々な教室やイベントを開催します。

皆様のご来館、ご参加をお待ちしています。

TEL 0279-25-3033 FAX 0279-25-3034

	名 称	開 催 日	名 称	開 催 日
イ ベ ン ト	生き生き健康測定	5月20日(土)、7月20日(木)	水泳記録会	11月26日(日)
		10月8日(日)、12月16日(土)	eスポーツ体験	2月15日(木)
		2月10日(土)	季節のイベント	随時
	群馬ヤクルト水中運動会	9月24日(日)		
水 泳 教 室	背泳ぎ水泳教室Ⅰ(初心・初級者)	5月10日～6月14日(毎週水曜日)	3大予防教室	2月22日～3月14日(毎週木曜日)
	水中リハビリ教室Ⅰ	6月9日～6月30日(毎週金曜日)	障害児水泳教室Ⅲ(初級者)	2月11日～3月17日(毎週日曜日)
	障害児水泳教室Ⅰ(水慣れ・泳ぎの導入)	8月20日～9月17日(毎週日曜日)	ひまわり教室	随時 *自由参加
	クロール泳教室Ⅰ(初心・初級者)	10月4日～11月22日(毎週水曜日)	水泳フアンポイントレッスン	随時 *自由参加
	障害児水泳教室Ⅱ(初心者)	10月15日～10月19日(毎週日曜日)	障害児フアンポイントレッスン	随時 *自由参加
	水中運動教室	11月29日～12月20日(毎週水曜日)	ハイドロ開放	随時 *認定者
	水中リハビリ教室Ⅱ	1月19日～2月9日(毎週金日)	ハイドロレッスン	随時 *自由参加

※中止または変更する場合があります。詳細については当館までお気軽にお問い合わせください。

令和5年度群馬県身体障害者福祉団体連合会主要行事計画（案）

実施期日	事業名	主催	会場
5月10日（水）	監事監査	○	県社会福祉総合センター（101会議室）
5月12日（金）	本部役員会、理事会	○	県社会福祉総合センター （101会議室、201会議室）
5月30日（火）	定時総会	○	県社会福祉総合センター（B01会議室）
未定	関ブロ結婚相談員実務担当者連絡会		埼玉県
6月16日（金）	第68回日本身体障害者福祉大会わかやま大会		オンライン開催（YouTube録画配信）
6月29日（木） ～30日（金）	春季日身連関ブロ協議会団体長会議		山梨県甲府市
8月9日（水）	第31回カラオケ交流大会	○	県社会福祉総合センター（大ホール）
9月27日（水）	県身体障害者相談員研修会	○	県社会福祉総合センター（大ホール）
9月27日（水）	日身連関東甲信越静ブロック相談員研修会	○	県社会福祉総合センター（大ホール） 動画配信、 記録媒体提供
未定	身体障害者特別研修会	○	未定
未定	関東甲信越静ブロック合同友愛の集い		千葉市
9月15日（金）	本部役員会・理事会	○	県社会福祉総合センター（101会議室、B01会議室）
未定	秋季日身連関ブロ協議会代表者会議		千葉県
未定	研修旅行	○	未定
10月13日（金）	福祉大会	○	県社会福祉総合センター（大ホール）
10月28日（土） ～30日（月）	第23回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動がごしま大会」		鹿児島市ほか6市
11月12日（日）	第21回グラウンド・ゴルフ大会	○	ふれあいスポーツプラザ（グラウンド）
令和6年 1月24日（水）	オセロ・囲碁・将棋交流会	○	県社会福祉総合センター会議室 （203A・B会議室）
令和6年3月	本部役員会・理事会	○	県社会福祉総合センター会議室
令和6年3月	臨時総会	○	県社会福祉総合センター会議室
その他事業	機関紙「身障ぐんま」3回発行	○	（夏号、冬号、春号）
	県障害者社会参加推進センター事業	○	社会参加推進協議会開催
	結婚相談事業	○	
	障害者110番事業	○	
	障害者差別相談窓口事業	○	
	県身体障害者相談員連絡調整事業	○	「情報通信」年2回発行



山崎金属産業株式会社様からの寄付金の受領

3月10日、東京に本社があり、本県伊勢崎市に群馬工場を有する山崎金属産業株式会社様から、身体障害者福祉のためにと30万円の寄付をいただきました。

同社からは、昭和58年から毎年寄附金をいただいております。累計額は1,260万円となりました。

いただきました寄付金は、県視覚障害者福祉協会及び県聴覚障害者連盟とともに、身体障害者福祉向上のため有効に活用させていただきます。

訃報

令和5年3月15日、県身体障害者福祉団体連合会の生方良作顧問が逝去されました。当団体を長年支えて下さったことに深く感謝するとともに謹んでご冥福をお祈りいたします。

編集後記

5月8日から新型コロナの感染症法上の分類が、季節性インフルエンザと同じ5類に変更され、社会経済活動も徐々に新型コロナ前の状況に戻ると考えられます。当連合会ではこの3年間に会員団体の行事開催が制限され、仲間同士のふれあいも減少し、結果

として解散に追い込まれてしまったケースもありました。今後も新たな会員増が見込めない中、行事等開催に務めますので会員の皆様の積極的な御参加をお願いいたします。